



聖日礼拝プログラム

今週のみことば

司会者 中川彦市兄 奏楽者 渡邊頼子師

讃美★新297	神はわが力	—	同
主の祈り		—	同
讃美★新 11	ほめたたえよ造り主	—	同
交読詩 篇 24	: 1 ~ 10	—	同
祈禱		司会者	
報告		司会者	
聖書教	使徒の働き 17 : 16 ~ 34	司会者	
説教	「アテネの宣教」	渡邊貞雄師	
献頌	金★新358 神なく望みなく	中西廣義兄	
祝	新 63 父、御子、御霊の	(起立) 一同	
		★印. = 全節朗読	

この世界とその中にあるすべてのものを造りになつた神は、天地の主ですから、手で造られた宮にお住みにはなりません。使徒の働き一七・一四

受 = 幸子姉 / 操 = 小坂姉 / A = 北村姉 / 報 = 牧師

〒15-0044 三重県松阪市久保町 1445-7 C O G 松阪キリスト教会
 TEL 0598 (29) 1780 主任牧師 渡邊貞雄
 FAX 0598 (29) 1791 牧師 渡邊頼子



2021年8月15日 VOL. 44-33 No. 2337

URL <http://matukyo.com/>
 Email sadao@mctv.ne.jp

ご報告・消息欄

- ▼ 先週に続き今週も、夏期調整週となります。18日(水)の祈禱会、21日(土)の清掃奉仕はお休みとなります。
- ▼ 「オンライン ゴスペルコンサート」(視聴無料)は、本日の午後4:30からです。ぜひ、アクセスしてみてください(別紙参照)。
- ▼ 来週聖日の礼拝のテキストは、「ガラテヤ人への手紙」からのみことばです。今日配布の礼拝用テキス

トもご覧ください。

- ▼ コロナウィルスの猛威が拡大し続けています。基本的な感染予防の諸対策をともに励行して、クラスターの発生をブロックしていきましょう。
- ▼ その他のご連絡事項などの追加!



にれ はみ

2021年8月8日
聖日礼拝
使徒の働き16:16~40
「牢獄での賛美」
説教 渡邊貞雄 師



ピリピ伝道の後半だが、順調な宣教は予想外の困難な課題に直面した。

I、祈りと賛美の心

パウロたちの宣教で占いやが癒された。既得権益を失った悪徳業者は人々を扇動し、パウロたちを訴え投獄させてしまった。しかし信仰者には秘密兵器の祈りと賛美がある。聖書には賛美を始めるとイスラエルが優勢となり、賛美の中に住んで下さる主を見る。

パウロたちは現状(惨状)はどうあれ、今を否定せず肯定的に受けとめた。現状否定は、不平や不満、怒りと苛立ち、愚痴と神への不信が飛び出す。肯定は祈りと讃美が生まれ、御業を期待する。エステルも(エステル4:14)、主イエスも十字架の前に「このためにこそわたしはこの時に至った…」(ヨハネ12:27)と受けとめた。

II、開放された心

彼らの祈りと賛美は、とてつもない出来事を引き起こした(16)。大地震と土台の揺れ、牢獄の扉の開放、囚人たちの鎖が落ちた。私たちも心霊的な束縛と人の言葉で鞭打たれる時があるかもしれない。

今はオリンピック開催中、競技で満足する選手と目標に届かず悔いを残す選手もいるだろう。私たちはどんな心の縛りからも、祈りと賛美によって解放され自由とされる。

主イエスは「真理はあなたがたを自由にします」(ヨハネ8:32)と語られた。真夜中の極悪人の牢獄に祈りと賛美の天的な祝福が訪れたのである。

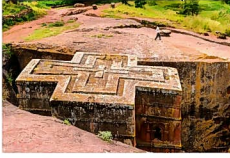
III、福音を語り出す心

看守は眠っていたが(27)、囚人への責任を自覚しパウロたちの前にひれ伏した。2人は「主イエスを信じなさい。そうすれば…救われます。」(31)と叫んだ。換言すれば、私たちには、メッセージをもって生きる人生がある。主イエスを信じる時、本人も家族も救われる大変革をもたらした。

この町では紫布商人リディア(社会的裕福な人)が、占いの女性(社会的な下層な人)が、看守一家(中産階級の人)が救われ、ピリピ教会の土台となったのである。

囚人たちが「聞き入っていた」(25)は「耳を疑った」との別訳もある。目を、耳を、疑う驚く出来事となった。

世界のニュース



◎エチオピア世界遺産の地域を、反政府勢力占拠 ナイロビ発共同

通信は、ロイター通信によるとして、エチオピア北部での連邦政府とティグレ人民解放戦線（TPLF）の紛争で、TPLFは8月7日までに世界遺産の岩窟教会群で知られる北部アムハラ州のラリベラを支配下に置いた、と報じた。多数の住民が避難を強いられ、有数の観光地だった世界遺産の保全も懸念されている。

ラリベラの住民はロイター通信に、武装したTPLFの戦闘員数百人を目撃したと証言した。連邦政府に協力する立場を取ってきたアムハラ州政府の当局者らは、既にラリベラを脱出したという。

◎米、イラクに粘土版 「ギルガメシュの夢」など返還へ 1991年の湾岸戦争、2003年の

イラク戦争で多くの遺物を略奪されたイラクに、古代メソポタミア文明の遺物が多く含まれた遺物1万7千点が米国から返還された。韓国紙「東亜日報」が8月5日報じた。今回の返還に含まれてはいないが人類最古の文献の一つとされる3500年前のギルガメシュ叙事詩の一部が書かれた粘土版「ギルガメシュの夢」も近く返還されるという。

AP通信などによると、イラク政府は3日、記者会見を行い、「先週、米国を訪れたアルカディミ首相とともに遺物が戻って来た」と明らかにした。アルカディミ氏は、訪米前から遺物返還に向けて米国と接触し、先月26日のバイデン米大統領との会談でもこの懸案に言及した。

米国が返還した遺物のうち約7割の約1万2000点は、これまで首都ワシントンの聖書博物館が所蔵していた。多くがメソポタミア文明の有名都市「アイリサグリグ」関連の遺物だ。

特に、早ければ数週内に返還される「ギルガメシュの夢」に大きな関心が集まっている、と東亜日報。（下段に続く）

◎新型コロナ、韓国で 第4次流行の勢い衰えず

韓国で新型コロナ第4次流行の勢いがなかなか収まらない。強力な「ソーシャルディスタンス」（社会的距離）を確保しても首都圏と非首都圏の移動量が増加し、「デルタプラス」変異株も発生している。これに対して政府は、現行の社会的距離確保措置を22日までさらに2週間延長し、「私的な集まり」の人数制限も維持

することにした。現地メディア「WoW 코리아」（日本語版）が報じた。

中央防疫対策本部は、8月6日午前0時基準の新規感染者は1704人で、30日以上4桁を記録している。4日からは新規感染者が、連日1700人台発生している。



「今後の集会予定／教会情報」

- ◎ 8/15 (日) オンライン ゴスペルコンサート
- ◎ 8/18 (水) 祈 禱 会 (おやすみ)
- ◎ 8/21 (土) 清 掃 奉 仕 (おやすみ)
- ◎ 8/22 (日) 聖 日 礼 拝 (AM11:00)

◆ 祈 禱 会 (司) お 休 み (説) お 休 み

- 来 週 礼 拝 ガラテヤ 1:3~2:10
- 主 題 「ガラテヤ 事件」

定 期 集 会 の ご 案 内

- ◇ 楽 しい 組 会 (日) 午 前 10:00~10:45
- ◇ 聖 日 礼 拝 (日) 午 前 11:00~12:00
- ◇ 早 天 祈 禱 会 (火 土) 朝 6:30~7:00
- ◇ 祈 禱 会 (水) 午 後 7:00~8:15

来 週 の 奉 仕 者

- ◎ 礼 拝 司 会 北 村 兄
- ◎ 礼 拝 奏 楽 頼 子 師
- ◎ 礼 拝 献 金 北 村 姉
- ◎ 受 付 真 理 姉
- ▽ 教 会 学 校 随 時
- ▽ ヤ ン グ 随 時
- ▽ ア ハ ン な し
- ▽ ホ レ ブ な し
- ▽ 教 会 ナ ビ 随 時
- ▽ 昼 食 当 番 な し
- ▽ ア ッ シ ャ ー 幸 子 姉
- ▽ S S 入 力 頼 子 師
- ▽ P P T 操 作 中 川 兄

《《《2021年 松阪教会スローガン「落ち穂を拾おう！」》》》
「ルツは出かけて行って…畑で落ち穂を拾い集めた。」(ルツ記2・3)

格言・名言集・定義

- それまでの考えにこだわっているのはダメなのだという事を思い知ったとき、新たな考え方を学ぶことができます。
【島田裕巳/宗教学者・作家】

- 人生を喜び楽しめ。人生は人を愛し、働き、遊び、星を眺める機会を与えてくれる。
【ヘンリー・ヴァン・ダイク/宗教家】



礼 拝 の 心 得

- ① 聖書のヨハネ4:24には以下の様に勧められています。「神は霊ですから、神を礼拝する者は、霊とまことによって礼拝しなければなりません。」
- ② 始まる時間と、5分前の着席を心がけ、奏楽や賛美を聞きながら心の準備をし、待ち望みましょう。



- ③ 賛美は感謝の心をもって、主をたたえつつ歌いましょう。
- ④ 語られる言葉(メッセージ)の背後にある、神のこぼに耳を傾けましょう。
- ⑤ 献金は神への感謝を具体的に表現するものです。心からの喜びをもっておさげしましょう。
- ⑥ その他、携帯音を止めておいたり足音や会話にも心を用いて出席しましょう。
- ⑦ やむを得ず礼拝を休む場合は、牧師(教会)に連絡をしましょう。